

公益財団法人静岡県国際交流協会 平成 27 年度事業報告

- 平成 27 年度は、引き続き外部財源（県等の委託・補助事業）の確保、事務費の縮減及び事業費の精査に努めた結果、決算額（経常費用計）は 4,790 万円余（前年度 4,345 万円余）、経常収支は 159 万円余の黒字（前年度▲116 万円余の赤字）となり黒字決算となった。
- 事業実績では、協会ホームページを更新し情報基盤の充実・強化を図ったほか、「アース（明日）カレッジ 2015」の開催や多文化共生意識の普及などを通じ国際理解・交流の推進、さらには医療通訳など外国籍住民を対象とした相談事業の高度化、多文化共生団体ネットワークの充実・強化、県教育委員会と連携した外国人児童生徒の支援、外国人技能実習生の日本語習得指導など多文化共生の推進に取り組んだ。資産運用では、東京電力債（帳簿価格 3 億円）の平成 28 年 3 月末評価指数が 110.70（前年同期 99.38）となった。
- また、事業実施に当たっては、年間を通じ効率的な事業執行や事業効果の最大化を図り、公益法人会計を知悉する会計事務所の指導及び指示に基づき的確な会計処理に努めた。

1 国際理解・交流推進事業

【 県民・団体への働きかけ、連携強化 】

(1) 情報収集提供事業（一部県委託事業・一般財団法人自治体国際化協会助成事業）

- ア 情報誌(SIR Joy Press) 4,000 部を年 11 回発行した。
- イ ホームページ「SIR 静岡県国際交流協会」の保守及び 5 言語（日本語・やさしい日本語・英語・スペイン語・ポルトガル語）によるホームページ再構築を行った。
平成 27 年度；平均ユーザー数 3,030 ユーザー/月、平均ページビュー数 16,013 件/日
- ウ 県の委託等を受け多文化共生社会のための情報構築・発信を目指し、協会ホームページ再構築等に取り組んだ。

(2) 国際理解教育事業（一部県委託事業）

国際理解・交流推進に取り組む県内外団体が連携・協働を強化するとともに、県民への情報発信力を高めるため、「アース(明日)カレッジ 2015」や多文化共生意識普及を目的としたイベントなどを県委託事業を通じて行った。

地域課題に取り組む諸団体・実践者と連携して、その活動・取組の紹介、地球規模で行動する力の育成を目指した国際理解教育講座等の紹介や、留学生や在住外国人等による母国の文化紹介や多文化共生スタンプラリーや世界の国旗づくり等多彩なワークショップを紹介した。

ア アース(明日)カレッジ 2015 開催事業

- ・ 開催時期 平成 27 年 10 月 3 日(土)
- ・ 会 場 静岡市葵生涯学習センター アイセル 21 (静岡市)
- ・ 参加者 952 名 (延べ人数)
- ・ 講座名 「アース(明日)カレッジ 2015」
～だれもがセンセイ、だれもがセイト～

イ 多文化共生意識普及プロジェクト業務

< 東部 >

- ・ 開催時期 平成 28 年 3 月 19 日(土)
- ・ 会 場 大社の杜 (三島市)
- ・ 来場者数 約 3,000 名

- ・ 講座名 世界のおまつりを楽しもう
- < 中部 >
 - ・ 開催時期 平成27年11月15日(日)
 - ・ 会場 日本平動物園 ビジターセンター (静岡市)
 - ・ 参加者 150名
 - ・ 講座名 世界に触れよう ～日本平動物園で国際交流～
- < 西部 >
 - ・ 開催時期 平成27年11月22日(日)
 - ・ 会場 掛川市生涯学習センター 料理室
 - ・ 参加者 86名
 - ・ 講座名 多文化共生ワークショップ ～世界のおまつり～

(3) 外国語ボランティアバンク設置事業 (県委託事業)

県の国際的イベント開催時の言語支援や災害時の外国籍住民への円滑な支援体制の構築等を図るため、県の委託を受けて、県が養成した外国語ボランティアや語学が堪能な県民のボランティア登録を行うとともに、情報提供及び資質向上研修を実施した。

ア 登録者数 1,174名 (平成28年3月31日現在)

イ 研修会の開催 (東・中・西部)

< 東部研修会 >

- ・ 開催時期 平成28年3月12日(土)
- ・ 会場 沼津市民文化センター第三練習所 (沼津市)
- ・ 参加者 17名
- ・ 講座名 避難所運営ゲームHUG体験会

< 中部研修会 >

- ・ 開催時期 平成27年12月6日(日)
- ・ 会場 コミュニティホール七間町 会議室 (静岡市)
- ・ 参加者 50名
- ・ 講座名 通訳ガイドボランティア IN SHIZUOKA

< 西部研修会 >

- ・ 開催時期 平成27年6月28日(日)
- ・ 会場 (公財) 浜松国際交流協会 会議室 (浜松市)
- ・ 参加者 39名
- ・ 講座名 笑顔で異文化コミュニケーション

ウ ボランティアバンク通信を年6回発行

エ 語学ボランティア自主研修へ助成(6グループ)した。

(4) 日本国際連合協会関連事業

国際連合の機能・活動に対する理解を深め、国際活動の基本的能力である語学力の向上を図る機会を一般県民に広く提供した。

ア 国連高校生スピーチコンテスト

- ・ 国際理解・協力の理解を深める高校生スピーチコンテスト(7名)を実施した。
- ・ 国連英語検定(5月/29名、10月/24名)を実施した。

イ 国連外国語講座開催 (英・ハングル、年3回開催 各10回、静岡市・沼津市)

- ・ 外国語講座(受講人数計480名)を開催した。

【 海外との関係強化・維持 】

(5) 留学生支援事業

ア ふじのくに留学生親善大使設置事業（県委託事業）

県内大学で学ぶ外国人留学生 20 名に「ふじのくに留学生親善大使」を委嘱した。
委嘱後、学校や地域の催し物の場面で母国の文化や歴史などの情報を発信した。

- ・ 委嘱人数 20 名（中国 9 名、ミャンマー 2 名、ベトナム 2 名、韓国 3 名、インドネシア 2 名、フィリピン 1 名、タイ 1 名）
- ・ 委嘱の開始 平成 27 年 6 月
- ・ 参加事業件数 175 件
- ・ 事業参加親善大使 384 人

イ 留学生就職支援事業（公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム委託事業）

県内大学に在学し、静岡県企業への就職を希望する留学生に対し、ビジネス日本語やビジネス文化を学ぶ研修会及び企業視察や経営者・人事担当者との交流会を実施した。

- ・ 開催時期 平成 27 年 8 月～平成 28 年 2 月
- ・ 会 場 基礎講座（中・東部プログラム）2 回
（公財）静岡県国際交流協会等 共用会議室（静岡市）
基礎講座（西部プログラム）2 回
（公財）浜松国際交流協会 会議室（浜松市）
企業視察 2 回
夏期；（株）レント（藤枝市）、（株）ディナーサービス・コーポレーション（吉田町）、（株）静岡中島屋ホテルチェーン（静岡市）
春季； 静甲（株）（静岡市）、ホテイフーズ（株）（富士市）
（株）小林製作所（富士市）

- ・ 参加者 県内留学生 46 名

ウ 留学生地域交流会開催事業（公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム委託事業）

静岡県の自然や文化に対する留学生の理解を深めるため、留学生と日本人学生等の交流会を開催した。

< 留学生のためのしずおか体験ツアー >

- ・ 開催時期 平成 27 年 7 月 18 日（土）
- ・ 会 場 静岡県地震防災センター、紅葉山庭園（静岡市）
- ・ 参加者 30 名（県内留学生 26 名、学生ボランティア 2 名、スタッフ 2 名）

< 静岡県・国際交流バスツアー >

- ・ 開催時期 平成 27 年 10 月 18 日（日）
- ・ 開催場所 富士山 5 合目、白糸の滝（富士宮市）
- ・ 参加者 109 名（県内留学生 70 名、日本人大学生 35 名、通訳ボランティア 1 名、スタッフ 3 名）

(6) 海外国際交流団体連携事業

国際相互理解を促進するため、市民交流希望案件を情報誌やホームページ等を通じ、県民や県内の青少年団体や女性団体、自治体等に情報提供、提案した。

(7) 海外移住者援護事業（県補助事業、県委託事業）

県レベルの国際交流を円滑に進めるための国際協力事業の一環として、県の補助を受けて、海外静岡県人会への助成や県人会・協会を結ぶ情報ネットワーク及び高齢者表彰等の事業を行った。また、静岡県海外移住者子弟育成事業の委託を受けて、南米県人会より推薦を受けた海外技術研修員の入国から帰国までの受入れ事務や生活支援事務及び研修実施に関わる調整を行った。

ア 海外移住者援護事業（県補助事業）

- ・ インターネットによる情報交換ネットワーク（オレンジネット）
協会ホームページ及び情報誌にブラジル、アルゼンチン、ペルーの各県人会から提供された情報を掲載した。
- ・ 在外県人会への助成
ブラジル 500 千円、アルゼンチン・ペルー 200 千円、サンパウロ日伯援護協会・アマゾンニア日伯援護協会 80 千円
- ・ 在外県人高齢者表彰
ブラジル 7名、アルゼンチン 2名、アメリカ 6名 を表彰した。

イ 静岡県海外技術研修員受入事務事業（県委託事業）

- ・ 実施日 平成 28 年 2 月 2 日（火）～2 月 25 日（木）
- ・ 研修員名 ルシアーネ マヤ ヤマウチ（ブラジル）
- ・ 研修場所 静岡県内（静岡県茶業農産課・健康増進課・薬事課、静岡県教育委員会事務局教育政策課、医療法人十全会聖明病院、エスコーラ・フジ、ソヒゾ・デ・クリアンサ等）
- ・ 研修内容 研修テーマを「子どもと青年の健康と育成」とし、日本の学校制度や薬物防止策について学んだ。

2 多文化共生推進事業

【 外国籍住民支援 】

(1) 外国籍住民支援アドバイザー設置

経済・労働情勢、滞在の長期化や定住化に伴い外国籍住民が抱える複雑化した課題等に対応するため、ポルトガル語及びスペイン語の能力を持つ相談員を配置して相談窓口を開設するとともに、県内で開催される研修会等に出向き各地域の相談窓口の活動を支援した。

- ・ 相談件数 323 件
- ・ 主要国別人数

{	ペルー71件、ブラジル81件、パラグアイ8件
	コロンビア5件、日本118件 など
- ・ 主な相談内容

{	病院関係40件、ビザ関係12件、通訳・翻訳32件
	医療関係47件、教育福祉関係25件 など

(2) 外国籍住民相談窓口高度化事業（一般財団法人自治体国際化協会助成事業）

外国籍住民の生活で重要となる医療、福祉、教育、雇用、防災等の分野での具体的な支援策の構築を図るため、外国籍住民のための医療通訳体制整備に向けた言語別研修会等の開催や医療通訳者の派遣支援を行うとともに、病院等専門家との連携や専門知識習得のための研修会等を開催した。

ア 医療通訳者養成のための言語別研修会等の開催

- ・ 開催時期 平成27年11月～28年3月
- ・ 開催場所 静岡済生会総合病院会講堂、(公財)静岡県国際交流協会等共用会議室(静岡市)、浜松医療センター 会議室(浜松市)
- ・ 参加者 94名(2言語)
- ・ 開催回数 合同研修会1回・自主勉強会2回

イ 医療通訳者派遣費補助

(ア) 拠点病院への派遣

- ・ 派遣先 静岡済生会総合病院
- ・ 派遣時期 平成27年4月～28年3月(毎週金曜日 9:00～12:00)
- ・ 派遣件数 89件(2言語/スペイン語・ポルトガル語)

(イ) 上記以外の派遣

- ・ 派遣先 2病院
- ・ 派遣時期 平成27年4月～28年3月
- ・ 派遣件数 6件(2言語/スペイン語・ベトナム語)

ウ 医療関係者との連携(支援体制整備に向けた関係者との研修会・情報交換会等)

- ・ 開催時期 平成27年8月～平成28年2月
- ・ 会場 (公財)静岡県国際交流協会等共用会議室、静岡済生会総合病院講堂、静岡県立こども病院教室(静岡市)、磐田市立総合病院講堂(磐田市)、中東遠総合医療センター大会議室(掛川市)
- ・ 参加者 135名
- ・ 開催回数 5回

(3) 日本語指導ボランティア研修会開催事業（一般財団法人自治体国際化協会助成事業）

外国籍住民への日本語指導を行うボランティアのスキルアップ・資質向上を図るため、日本語支援活動に対する理解の普及を目的として県内ボランティア等が参加する「静岡県・日本語ボランティアセミナー2016」及び「知ろう、つながろう、楽しもう日本

語ボランティア」を開催した。

ア 「静岡県・日本語ボランティアセミナー2016」

- ・ 開催時期 平成28年1月11日（月・祝）
- ・ 会場 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」（静岡市）
- ・ 参加者 181名

イ 「知ろう、つながろう、楽しもう 日本語ボランティア」

- ・ 開催時期 平成27年10月17日（土）～11月22日（日）計5回
- ・ 会場 沼津市立図書館（沼津市）、伊東国際交流協会（伊東市）、富士宮駅前交流センター（富士宮市）、伊豆の国市葦山時代劇場（伊豆の国市）
- ・ 参加者 62名

ウ 日本語サポーター

- ・ 登録者数 303名（平成28年3月31日現在）

(4) 外国人学校児童生徒日本語支援事業

日本語の学習環境が整っていない外国人学校に通う児童生徒に対し、将来、日本社会で自立して生活できるよう日本語の習得支援等として、日本語指導を介した防災教育等実施の支援を行う。

【地域連携・協働事業】

(5) 多文化共生団体ネットワーク構築（一部県委託事業）

県内の27国際交流協会や活動団体の連携や協働の充実・強化を図るため、関係情報の収集や提供、連絡会の開催を通じた情報交換、相談員や通訳者を対象とした専門研修会を行った。

ア ホームページによる情報提供を行った。

イ 市町国際交流協会や多文化共生関係者、外国籍住民相談員や通訳者を対象として、多様な連携が切り開く地域日本語教育、就労・労働及び外国人女性支援をテーマとした専門家の講演・意見交換会及び専門研修会を開催した。

< 第1回 >

- ・ 開催時期 平成27年11月18日（水）
- ・ 参加者 27名
- ・ 開催場所 静岡県庁会議室（静岡市）
- ・ 講座名 多様な連携が切り開く地域日本語教育の可能性

< 第2回 >

- ・ 開催時期 平成28年1月21日（水）
- ・ 参加者 23名
- ・ 開催場所 静岡県弁護士会館 会議室（静岡市）
- ・ 講座名 外国人相談事例の課題・研究、具体的な対応方法の確認、地域別の広域連携や情報交換

< 第3回 >

- ・ 開催時期 平成28年2月10日（水）
- ・ 参加者 33名

- ・ 開催場所 静岡県男女共同参画センター・あざれあ 会議室（静岡市）
- ・ 講座名 県内における外国人女性相談事例の紹介・課題と対応、外国で見られる行政との連携事例の報告

(6) 外国人児童支援事業

ア 静岡県教育支援者研修会

日本語の初期指導・学習支援が必要な子どもたちへの日本語習得支援方法をテーマとした研修会を県教育委員会と連携・協力して開催した。

- ・ 開催時期 平成27年 6月22日（月）～11月2日（月） 計7回
- ・ 開催場所 沼津市、磐田市、焼津市、藤枝市、裾野市、湖西市、菊川市
- ・ 参加者 145人

(7) 外国人技能実習生日本語支援事業

地域の日本語指導ボランティア、企業及び技能実習生の三者を結びつけ、企業内で技能実習生を対象としたボランティアによる日本語習得指導を行うことで、住民に支えられる地域の企業活動、住民と技能実習生の相互交流・相互理解を促進した。

・ 実施企業 3企業

ア ユニクラフトナグラ株式会社（湖西市）

- ・ 実施日 平成27年11月8日（日）～1月30日（土）
- ・ 参加者 インドネシア人技能実習生 9名

イ 株式会社パイオラックス（富士市）

- ・ 実施日 平成27年12月1日（火）～平成28年1月19日（火）
- ・ 参加者 インドネシア人技能実習生 5名

ウ 三共製作所株式会社（菊川市）

- ・ 実施日 平成27年5月11日（月）～8月17日（月）
- ・ 参加者 ベトナム人技能実習生 14名

・ 実施期間 平成27年4月～平成28年3月

- ・ 参加実習生 28名（ベトナム人及びインドネシア人技能実習生）